

いのち、痛みに全力

VOL. 53
2022/Nov

地域医療により大きく貢献!!

CONTENTS

- LSVT®GLOBALについて
- 作業療法士とは
- 令和健康大学オープンキャンパスのご案内
- 第2回インクルーシブフェスタのご案内
- 12誘導心電図伝送システム(スクナ)を導入しました
- 救急救命士気管挿管実習生が70名を超えました
- 第43回合同学術研究発表会
- 皮膚科外来
- 皮膚・排泄認定看護師
- Educational EVT Live Course in Wajiro 1を開催致しました
- 医療連携医紹介



基本理念 | 手には技術、頭には知識、患者様には愛を

基本方針 | 高度医療 学問的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。
 チーム医療 患者様の目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援までニーズに沿った医療を提供します。
 地域医療 いつでもだれでも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。

いのち、痛みに全力

福岡和白病院 広報誌
第53号 2022年11月発行



ホームページ
<https://www.f-wajirohp.jp/>



Facebook
<https://www.facebook.com/wajiro>



YouTube 福岡和白病院チャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCq57CXLp3wOz3g-wv1z4Q>



医療連携医のご紹介

医療連携室 だより

しもじ内科クリニック



院長

私が医学生の時、ニコニコペースという有酸素運動に出会いました。私の母校である福岡

大学スポーツ科学部と医学部の協力で考案されたものです。笑顔のできる運動が高血圧症・脂質異常症・糖尿病などの生活習慣病に効果があり、脂肪燃焼・体力増進にも役立ちます。また、運動終了時に行うリラクゼーションは本当に気持ち良く、こんなに楽しいことが病気の予防や治療になることは素晴らしいと感じ、以来「ニコニコペースの運動を実践し、心血管病の予防に取り組むクリニック」を志して来ました。

生活習慣病の患者さまは、運動中に狭心症発作や心筋梗塞を発症する可能性があります。そのため、狭心症や不整脈などの循環器疾患と、その原因となる生活習慣病の治療を中心に学んで来ました。病気を治すために通院するというよりも、元気でいきいきとした生活を続けるために当院を利用して頂ければと考えています。

また、患者さまに対し最期まで責任を持って向かい合う覚悟でおります。地域を支え合う仲間として、どうぞ宜しくお願い致します。



外観



受付

フィットネススタジオ

しもじ内科クリニック

院長: 下地 栄壮
 診療科: 一般内科・循環器内科
 住所: 福岡県福岡市東区三苫3-2-49
 電話: 092-605-6300
 駐車場: 完備

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~13:00	●	●	●	●	●	●*	/
14:30~18:00	●	●	/	●	●	/	/

休診日: 日曜・祝日 *9:00~15:00 (昼休みなし)

交通アクセス

福工大前駅 (JR) から徒歩15分
 和白駅 (JR) から徒歩10分
 和白駅 (西鉄) から徒歩10分
 福岡空港から車で約30分
 和白丘バス停 (西鉄) から徒歩3分

社会医療法人財団 池友会 **福岡和白病院**

〒811-0213 福岡市東区和白丘2-2-75 E-mail info@f-wajirohp.jp

TEL. 092-608-0001 (代)

災害拠点病院 開放型病院 地域医療支援病院 救急告示病院
 基幹型臨床研修指定病院 日本医療機能評価機構認定病院
 地域がん診療連携拠点病院 福岡県DMAT指定医療機関



インクルーシブ フェスタ 第2回

日時 令和4年11月12日(土) 10:00~15:00

場所 令和健康科学大学体育館(福岡和白病院:横)

福岡県福岡市東区和白丘2丁目1-12

※当日会場に駐車場はございません。公共の交通機関でご来場ください。
また、路上駐車及び近隣施設や企業への無断駐車は固くお断りいたします。

■JR香椎線「和白駅」徒歩5分 ■西鉄バス「令和健康科学大学前」

健康・体力測定

ご予約等必要ありません。
お気軽に健康状態をチェックしにお越しください。

AM (10:30~12:00)

健康測定・体力測定
骨密度・脳年齢測定など
様々な健康チェックが行えます
ドライブシュミレーター体験も
できます



PM (13:00~14:30)

AED・心肺蘇生講習会・
福祉機器展



福岡和白総合健診クリニック 乳がん検診バス(予約制・有料)

■この検査のみ事前予約が必要となっています。

■対象: 40歳以上女性

■検診料: 3300円

■予約先: TEL 092-608-0138

10:00~16:00 日・祝日除く 予約担当者 山本



■主催: インクルーシブフェスタ実行委員会

令和健康科学大学/福岡看護専門学校/福岡和白リハビリテーション学院/
社会福祉法人あきの会/NPO法人列島会/NPO法人ゆとり/福岡和白病院/
福岡和白総合健診クリニック/香椎丘リハビリテーション病院

■協カイベント: 2022美和台スポーツフェスタ

出店コーナー

是非お買い物にお立ち寄りください!!

さまざまな商品が出店します。
パン・弁当・小物・クッキー他



天然酵母のカンパニー

注目店: 小倉バーガー号

ボッチャ大会

ボッチャは、ヨーロッパで生まれたスポーツで
パラリンピックの正式種目です。
年齢や障がいの有無など関係なく
スポーツを楽しみましょう

*参加希望者は別紙募集案内をご確認ください



大学の食堂で昼食を提供します(500円)
軽食可能スペースも設営します

健康な未来を

令和健康科学大学

テクノロジーの進化は医療分野の変化をもたらす。

今こそ、先端科学を知る医療人へ。

本学開校
2022
start

総定員数
220
people

看護学部 看護学科

未来を担う看護師を養成する為に。
最新機器を用いた実践的な学習の
なかで、自律的に成長し続けられる
看護師を育成。

定員数
80名

お問い合わせ先 令和健康科学大学

ADD: 福岡市東区和白丘2-1-12

TEL: 092-607-6701



リハビリテーション学部 理学療法学科

新時代を見据えて。テクノロジーを
駆使した「新たな理学療法」の創出と
患者に寄り添い、心身を支える医療に
取り組む、未来の医療人を育成。

定員数
80名

リハビリテーション学部 作業療法学科

これまで培われた、作業療法の知識や
技術を応用して、地域で暮らす人々の
今とこれからの健康づくりに挑戦する、
新時代の作業療法士を育成。

定員数
60名

2022 OPEN
CAMPUS

12/18 sun ▶ 入試対策講座を開催します!

オープンキャンパスの
お申込みはこちら



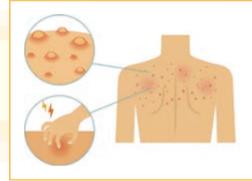
福岡和白病院からのお知らせ

皮膚科外来

毎日外来実施中!!
(月曜～金曜午後)

こんなお悩み、ありませんか?

- 皮膚のかゆみや痛み
- 皮膚の赤みやぶつぶつ
- 水ぶくれが気になる…等々



内科や形成外科など
他診療科と連携した
治療を行います。

担当医 古賀哲也
(皮膚科部長、皮膚科専門医)



社会医療法人財団池友会 福岡和白病院
〒811-0213 福岡市東区和白丘2-2-75

お問い合わせ

TEL:092-608-0001 (代) 窓口:皮膚科外来
FAX:092-608-0233 (医療連携室 直通)
※受診前に予約のご連絡をお願い致します。

フットケア



血管障害を伴い傷が出来てしまった患者さまの処置にあっています

ストーマケア



人工肛門造設された患者さまのケア・社会復帰のための指導・外来でのフォローを行っています



皮膚・排泄 認定看護師

皮膚・排泄ケア認定看護師の久保田と櫻井です。主に褥瘡(床ずれ)のケアや予防、人工肛門造設患者さまの術前から社会復帰までの支援・排泄障害のある方の排泄コントロールから皮膚トラブルのケアまで幅広く行っております。また血管障害を伴う下肢創傷ケアをチームを結成して外来や入院患者さまのケアを行っております。患者さまの皮膚トラブルや排泄に関することで生活の質が低下しないよう日々支援しています。

排尿ケア回診



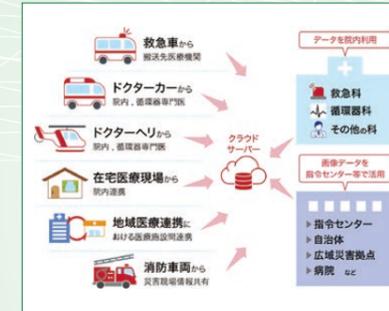
失禁・頻尿などの下部尿路障害のある患者さまについて他職種を交えてカンファレンスを行い排泄障害に対する包括的支援を行っています

褥瘡ケア



高齢社会の中で増加する褥瘡に対し褥瘡を予防する事に力を入れ日々ケア、またスタッフ教育を行っています。

12誘導心電図伝送システム(スクナ)を導入しました。



当院で新たな救急受入れの取組として、12誘導心電図伝送システム(スクナ)を導入しました。このシステムは、救急隊により循環器疾患を疑う患者接触時に12誘導心電図を測定した際に素早く当院の総合診療救急科へその結果を伝送し、到着前に治療の準備ができ、迅速に治療が開始される事により救命率の向上を目指すものです。伝送されてきた心電図に対して、専門医から救急隊へ助言する事もできる画期的なシステムであると考えております。また、循環器疾患に限らず、事故現場や傷病者の状態を静止画像や動画もデータで伝送する事ができ、速やかに治療準備を整えて救急患者を受入れる事ができます。現在は当院まで距離があり搬送時間を要する粕屋地区の救急隊との取組ではありませんが、当院では医師、看護師が救急救命士による依頼があれば指定場所まで駆けつけるラピッドレスポンスカーも出動可能ですので、このスクナとラピッドレスポンスカーの併用により更なる救命率の向上を目指します。



救急救命士気管挿管実習修了者が70名を超えました。

当院が実習施設となり修了された救急救命士が70名を超えました。この御時世のコロナ禍で手術の制限がある中でありながら、最近では一ヶ月で成功例30例に達成するケースが増えてきてます。無事に修了された救急救命士に対して、当院益田宗孝院長、富永昌宗麻酔科統括部長により祝辞や、『メリハリがある手技で、緊張しすぎで慌てないよう心掛け、緊張したら何も出来なくなるので、経験を積んで手技の向上を目指してください。』などの激励の言葉をいただき、その言葉に対して感謝され、現場で立派に活動できる救急救命士となると誓われた修了式が行われました。



Educational EVT Live Course in Wajiro 1 を開催致しました



令和4年8月27日(土)に末梢血管治療に対するカテーテル治療のライブ配信が開催されました。末梢血管治療とは、下肢の痛みや傷のある患者さまに対して、大腿部や膝下の血管の狭い部分をカテーテルで治療を行うものです。今回は、この様子をインターネットの回線を利用しWeb配信しながら参加する先生方と議論し進めていくものです。当院からは循環器内科医長 伊元 裕樹先生が1症例、森ノ宮病院(大阪市)福永 匡史先生を招いて合計2例行いました。全て成功し合併症なく終了しています。今回、医師以外にメディカルスタッフを含めた63人が全国から参加され、大変有意義で白熱した議論が行われました。今回はコロナウイルス感染症が蔓延する時期でしたが、看護師、臨床工学士、放射線技師を含むスタッフ、それ以外の科の先生方の献身的な協力を得て開催にこぎ着けることができました。今後も当院は、患者さまの対応のみならず、様々な当院の取り組みの発信をしまりますのでよろしくお願い致します。

第43回 合同学術 研究発表会



9月11日(日)に第43回合同学術研究発表会が開催されました。今大会も、コロナ禍の影響で各施設からのZOOM配信によるWeb開催となりました。参加施設は、関連病院や関連学校など計17施設にのり、医局・看護部・医療技術部・事務部の4部門に分かれ様々な分野の研究内容の発表が行われました。視聴者は各自宅からの視聴となり、実行委員スタッフ等と合わせて総勢約900名の参加となりました。各部門で興味深い発表が行われ、多くの質問や意見が飛び交い活発な議論が行われていました。当院から、医局部門 研修医芹川宇宙先生の『早期の外科的処置にて救命できた壊死性軟部組織感染症の一例』が金賞、看護部門 手術室 高濱さんの『乳腺疾患患者に対する女性日線の手術看護についての考察～患者へ向けたアンケートと照らし合わせた結果～』が銀賞、事務部門 医事課の羽田さん・牧さんの『「AI問診」の有用性と今後の展望～患者待ち時間の短縮・職員業務負担軽減へ効果大!～?』が金賞をそれぞれ受賞しました。前回に引き続きWeb開催となりましたが、皆様のご協力により大きなトラブル等も無くスムーズに進行することができ心より感謝申し上げます。協力いただいた皆さん、また演者や座長・審査員・視聴者として参加された皆さん、本当にありがとうございました。次回の開催も多くのご参加と興味深い演題をお待ちしています。